

和舟で志木のにぎわいづくり 観光和舟の名前が決定しました

市では、かつて舟運で栄えた歴史を後世に伝え、市民のふるさと意識の醸成と新たな観光の魅力創出を目的として、和舟を利用したにぎわいづくりを推進することとし、これを受け、志木市観光協会（会長：大木勝臣）では、今年6月に和舟を発注し、併せて7月に和舟の名前とボランティアの船頭を募集しました。

8月4日に、観光協会において選考会を実施し、厳正なる審査の結果、舟の名前を「いろは丸」に決定し、このたび、舟と舟の名前のお披露目を兼ねた命名式及び進水式を9月24日に実施します。

【和舟の名前】

1 応募総数

24点（市内11点、市外13点）

2 決定名称

「いろは丸」

3 入選者

中澤伊助（なかざわ いすけ）さん（78歳、志木市柏町在住）

4 舟名選定の経緯

7月10日から24日まで募集を行い、8月4日に実施した観光協会正副会長5名で構成される選考会において、応募作品の中から志木市にふさわしい名称として、かつて、宗岡地区の農業用水として野火止用水を48本の木樋によって新河岸川の上を導水した「いろは樋」に因み、いろは橋やいろは親水公園、いろは遊学館など、市内の公共施設等にも広く愛称として使用される「いろは」を取り入れた「いろは丸」に決定しました。

5 その他

ボランティアによる船頭の公募したところ、6名の応募があり、船頭の養成講座を9月17日から開始する予定です。



【命名式及び進水式】

1 実施日時

平成29年9月24日（日） 午前10時～正午
（小雨決行：雨天の場合は市庁舎駐車場）

2 実施場所

いろは橋下 新河岸川左岸 船着場

3 内容

- ・船名発表
- ・船頭候補者紹介
- ・進水、離岸、発進 ほか

記者発表資料

平成29年8月31日

市民生活部産業観光課

産業観光グループ

担当者／主幹 八木 征利

電話番号／048-473-1111

内線2165

志 木 市